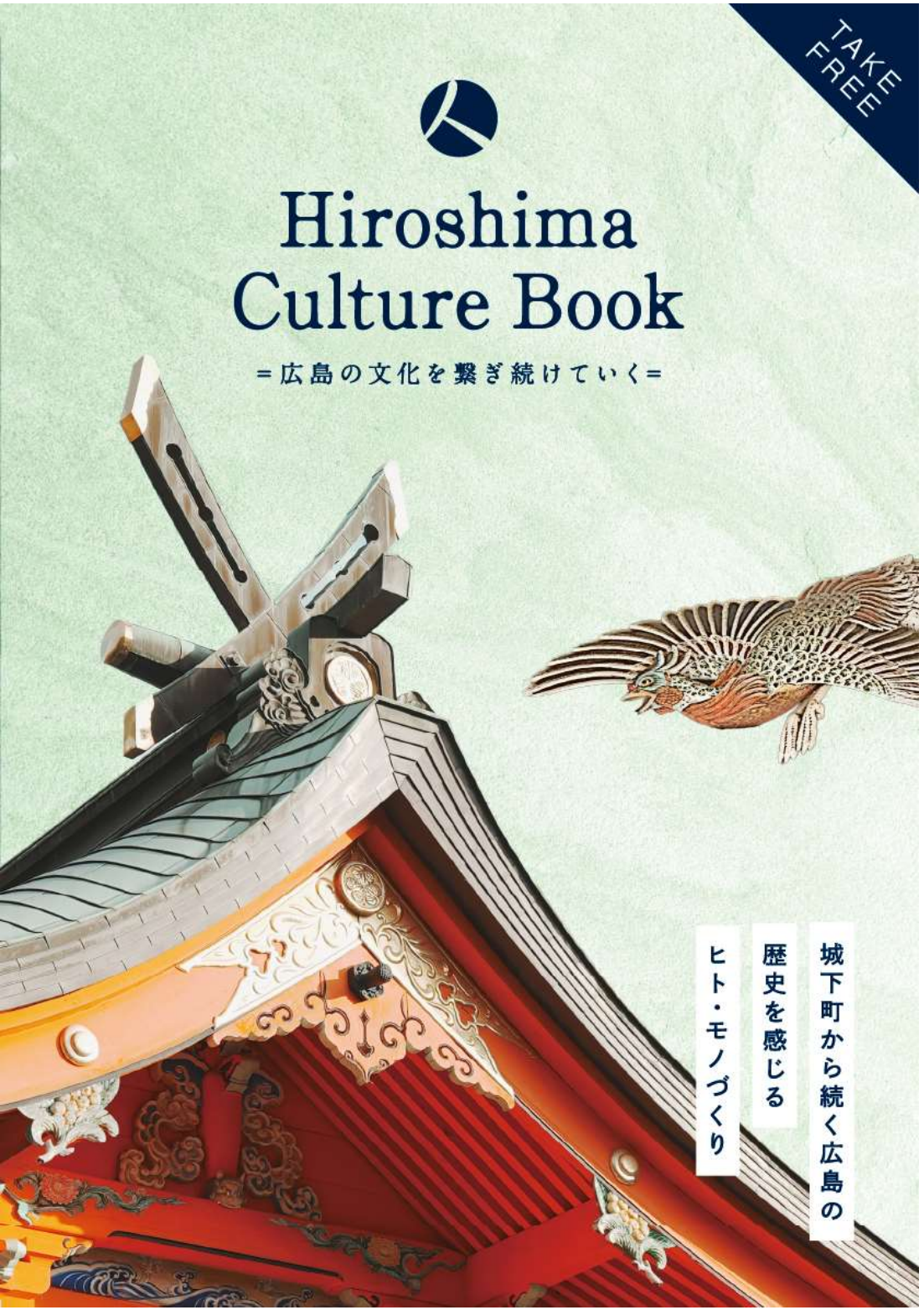



# My Japan

# Hirosima Culture Book & Map作成

中国地方地域づくり等助成事業報告会

## 現在の伝統産業の情勢

| | 昭和５０年代 | 平成２８年 |
|---|---|---|
| 従事者数 | ２８８，０００人 | ６２，６９０人 |
| 生産額 | ５，４００億円 | ９６０億円 |

**約４０年で８０％の伝統文化の担い手が**

**減少**

# ■（一社）My Japan事業内容

「みつけた。わたしの日本」

## 日本の魅力を世代や国境を超えて伝えていく

### ーMy Japanの理念ー

日本が古来より長く育んできた『心』
その心が生み出す日本文化を伝え、触れる機会を創り、次世代へ繋げる。

**伝える**

- 文化活動の広報PR業務
- HP、動画作成及びSNS等の発信サポート業務

**創る**

- 各種イベント企画及び運営
- 日本文化体験プログラム造成及び運営業務
- 観光コンテンツ造成

**繋げる**

- 日本文化の各種講座運営
- 文化活動の次世代継承活動に関わる相談業務

# 広島で生き続ける文化の息吹

広島には城下町として発展してきた歴史があります。しかし原爆の影響で目に見えるその面影の多くは焼きつくされてしまいました。その中で、今もなお生き続けている城下町文化があることをご存知でしょうか？人から人へ世代を超えて受け継がれ、絶やさず、重ねていくこと。広島を形作ってきた文化を伝えていくためこの1冊の本が生まれました。

## 広島の文化を繋いできた“西国街道”

広島は16世紀末ごろから広島城の築城とともに城下町として発展し、４００年以上続く歴史的な背景と共に育まれてきた伝統工芸や文化が数多くあります。江戸時代における街道の一つである西国街道は、関西と中国地方を結ぶ主要な交通路の一部でした。西国地方（西日本）と江戸を結び、広島にとって商業や物流、文化交流の重要な役割を果たし、今日の広島の伝統文化や工芸は、多くの歴史と深く結びついており、現代にも引き継がれています。

### 宮島焼

広島県廿日市市の宮島口で焼かれる陶器。宮島の砂を粘土に混ぜて焼いているため縁起物としても人気です。デザインに宮島の特徴である紅葉が施された作品もあり、素朴でありながら美しく温かみがあります。

### 宮島細工

宮島細工は、宮島（厳島）で作られる伝統的な木工芸品で、伝統的な技法と自然素材を活かした美しいデザイン。観光地としても有名な宮島ならではの、芸術的な魅力が詰まった工芸品です。

### 広島仏壇

広島仏壇は、主に広島市内で製造され極楽浄土を具現化する黄金の輝きの金仏壇が特徴。金箔や漆塗りの技術や精緻な彫刻、豪華な装飾が施され、広島仏壇の美しさは伝統的な仏教文化を伝える重要な工芸品です。

### 竹細工

広島では、竹を使った伝統工芸も盛んです。特に、竹細工には広島ならではの技巧が凝らされており、花籠や器、家具などが作られています。竹のしなやかさと強さを活かし、職人の手で作り出される竹細工は、美しさと実用性を兼ね備えています。

### 福山琴

福山琴は、広島県福山市で作られる伝統的な琴で、音色と製作技術の高さで知られ、細部にわたる精緻な仕上げが特徴です。優れた音色をもつだけでなく、見た目の装飾の華麗さや木目の美しさでも日本随一であることです。桐の最高級の乾燥材料を使用し、熟練の琴職人によって丹念に作り上げられます。

### 熊野筆

熊野筆は、広島藩の推奨により熊野町で作られる高品質な筆です。特に書道用や化粧筆として有名で、毛の質や筆の仕上がりにこだわりがあります。職人が手作業で作り上げる筆は、非常に細やかな技術を要し、世界中で高く評価されています。

### 川尻筆

川尻筆は、広島県の呉市川尻町で作られる筆です。筆の毛質や作りが非常に優れており、精密で美しい筆跡を実現するために職人技が光ります。広島の書道文化を支える重要な伝統工芸品です。

### 通り御祭礼（広島市内）

通り御祭礼は、広島東照宮の祭礼における神輿行列として江戸時代から続くお祭り。徳川家康の50年忌（1666年）に始まり、以来50年ごとに行われていたが幕末の動乱、戦争などで中断。しかし2015年に復活し、多くの人々が参加。平和の時代だからこそできる象徴的なお祭り。

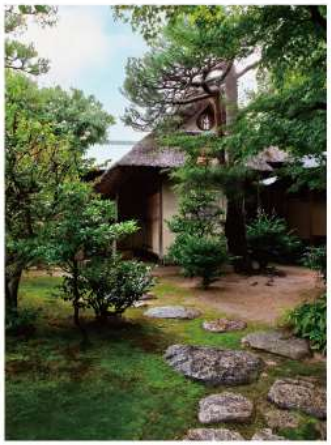
*Saigoku kaido ha kyoto kara shimonoseki made yaku580km wo tsunagu edo jidai no kansen doro desu.*

# 日本伝統の総合芸術「茶の湯」の魅力と想い

上田宗箇流 若宗匠

## 上田宗篁さん

茶の湯の道具選びについては茶会の趣旨が最も大切です。全体のバランスを考えながら、一つの道具を際立たせるか、調和を重視するかを決めるんです。また、季節感を大切にする茶道ですが、今回の誌面では恒常性のある道具を選びました。私はダンスの世界で活躍した後、家業を継ぎました。ダンスと茶道はお客様に喜んでもらうために準備を重ねる点で共通します。歴史ある家に生まれたことで自分自身の人間力に疑問があったが、ダンスで成功し、自信を得たことで、武家茶道の道を歩む決意を固めることができました。



### 現代に合わせた伝統

400年以上の歴史を持つ上田宗箇流は、広島の原爆で大きな影響を受けながらも、伝統を守り続けてきました。歴史と文化を未来へ伝えることが使命だと思っています。



公益財団法人上田流和風堂 広島市西区古江東町2-10 ／ Tel:082-271-5307 ／ Mail：ueda-soukoryu.com
Ueda souko ryu, Mr. Soukou UEDA

広島東照宮 権禰宜

## 久保田峻司さん

### 歴史を復活

1648年創建、徳川家康公を祀った神社です。江戸時代が終わり、荒廃した東照宮を私の高祖父の私財と財界の寄付により修理し、復活させました。原爆により、本殿、拝殿は焼失しましたが、残った建物もある貴重な場所。時代を経て、現代への復興を見守りつづけています。

徳川家康公の50回忌（1666年）から50年ごとに通り御祭礼という大神輿行列が行われてきました。官民一体となった大きなお祭りでしたが幕末の混乱、戦争により200年開催することができませんでした。しかし2015年についに復活。平和な時代にしかできないお祭りなのです。東照宮は自分にとっても先祖が残した大切な場所。広島の時代の積み重ねをぜひ感じてもらいたいです。

▲通り御祭礼に使用した大神輿

# 途絶えた歴史を復活。場所も想いも継いで行きたい。

広島市東区二葉の里2丁目1-18 ／ Tel:082-261-2954 ／ 受付時間：9:00～16:00 ／ 定休日：なし 広島東照宮
Hiroshima toshogu priest , Mr. Shunji KUBOTA

# 伝統工芸×現代デザインの融合に挑戦

広島漆芸職人

## 高山尚也さん

### 生活に合うデザインを。

広島の伝統的工芸品の広島仏壇製造の四代目になります。京都で修業を積み、広島で仏壇やお寺の内装工事を手がけてきました。令和元年、一つのお椀の修理をきっかけに漆の新たな魅力に目覚め、漆芸作家としての道を歩み始めました。

私のこだわりは、伝統技術を守りつつ、現代の生活に合うデザインを取り入れること。伝統工芸は扱いにくいというイメージがあるが、デザインを工夫すれば使う場面が広がります。伝統のルールを尊重しつつも、新しい表現を横索し続けることが、様々な文化人とのコラボレーションやに繋がっています。最近では海外の旅行者の受入も行っており更なる世界への広がりも感じています。「伝統は守るだけでなく進化させるもの」。漆の美しさと新たな可能性をぜひ感じてください。

**◉工房見学＆工程体験**

場　　所 … 株式会社高山清
所要時間 … 2時間
体験料金 … 33,000円（漆器付）
定　　員 … 1名から


仏壇漆器の高山清　広島市中区堀川町2-17 ／ Tel:082-241-5058 ／ 営業時間10:00～17:00 ／ 定休日：無
*Hiroshima shitsugei, Mr. Naoya TAKAYAMA*

まちなか西国街道推進協議会事務局長

## 高山正さん

### 過去・今・未来の道標

私は広島仏壇製造に生まれました。会社の前は広島市の中心部を走る「西国街道」。その歴史を再発見し、地域活性化を目指す取り組みです。広島城をはじめ、仏壇通りや八丁堀周辺を結ぶこの街道は、今も市民の生活の一部。まちなか西国街道推進協議会は、この街道を「西国街道」として再認識し、地域の魅力を発信する活動をしています。
イベントや小学校への出前授業を通じて子どもたちに広島の歴史を伝えたり、街道沿いに案内板を設置して観光客を誘致し、広島の歴史を再現した「江戸時代行列」を市民参加型で行いました。

# 広島の歴史を未来へ繋ぐ！「西国街道」の活性化プロジェクト

「西国街道」の歴史を見直し、未来へ繋げる活動は、まさに地域全体を巻き込んだ一大プロジェクト。地元の子どもたちが学び、地域の歴史を感じ、そして未来へとつなげる大切な一歩が、ここから始まっています。



▲西国街道に設置されている
マンホール

西国街道

広島市中区堀川町2－17 ／ Tel:090-2295-5166 ／ 定休日：無 まちなか西国街道推進協議会
*Saigoku kaido, Mr. Tadashi TAKAYAMA*

剣詩舞

# 林 嶺華 さん

## 伝統×現代。気品ある舞いを

### サブカルを取り入れた挑戦

担い手を繋げていくため、伝統的なものを見てもらいつつ、現代版としてアニソンを取り入れるなど興味を持ってもらう挑戦をしています。しかし武士の舞なので「気品」は大切。剣の振り一つとっても筋を通して、色々チャレンジもするけどそこは大事にしています。まずは気軽に、触れて楽しんでもらいたいです。

和歌や漢詩の世界観を舞うものが剣詩舞。剣・詩（歌）・舞で表現しています。幕末・明治時代くらいに隆盛したもので、武士や歌人など人々が残した想いを舞うことから死生観、美学を表現しています。私は海外へ行ったとき、ふと日本人としてのアイデンティティを表現できることがないかと模索していたところ、祖母が剣詩舞の教室をしていたことが始めたきっかけです。今では生活の一部となっています。







広島剣友会　体験場所：広島市佐伯区石内南1-5-1 ／ 体験日：日曜日 10:00～12:00 ／ 体験料：基本無料

*Kenshibu, Shouka HAYASHI*

春保館 尾張貫流槍術

# 落久保 秀大郎 さん



### 息をするように生活に溶け込む

元々武道というのは1つのものだけではなく教養、武士のたしなみとして全般的に習うものでした。古武道は様々な道具や流派があるのが特徴です。その中で私は槍を始めたのですが、蔵にご先祖が残した1筋の槍を見つけたのがきっかけです。子供のころから武道をやっていたこともあり興味がわき、続けてきました。





## まさにタイムスリップ 歴史への敬意

古武道を続ける魅力は、その所作や言葉、技などから歴史を直に感じられることにあると思います。まさにタイムスリップしている感覚。でも武道だけをするのではなく、基本の生活を大切にしながらやっていくことが伝え続ける大事な要素だとも思います。また先人への敬意もとても大切なこと。ぜひ他にはない古武道の魅力にふれてもらえたら嬉しいです。

稽古場所：広島市東区中山南1丁目6-13 ／ 体験日：土曜日 14:00～16:30 ／ 体験料：1,000円/1人　尾張貫流槍術

*Shunhokan owari kanryu suojutsu, Mr. Shutaro OCHIKUBO*

# 広島市市街地マップ

## 青柳屋 地元の人から愛され続ける老舗和菓子屋

名物の「かりんとう饅頭」は、かりんとうのようなカリッとした食感と、中のふっくらとした甘みが絶妙なバランスです。伝統と新しさが融合した和菓子を召し上がれ。

TEL: 082-221-1112
営業時間：10:00-19:00（日祝は17:00まで）
定休日：なし

## Pier Lokki 日々の暮らしに彩りを

「伝統を愉しむ、モダンを愉しむ」をコンセプトに、日本各地の作家が手掛けた伝統工芸品や現代工芸品を扱うセレクトショップ。民藝品や陶器、ガラス、木工、服飾、北欧作品も取り揃えています。

TEL: 050-3559-7505
営業時間：11:00～17:00
定休日：水

## 甘党はち乃木 厳選された素材と手作りにこだわる

昭和33年に開店した歴史ある甘味処。おすすめの「宇治金時」は、店主こだわりの北海道産の小豆を潰さずに丁寧に炊き上げることで、粒の食感と上品な甘さが楽しめます。

TEL: 082-962-7960
営業時間：11:00～16:00
定休日：日

## かずもとや呉服店 江戸時代から続く老舗呉服店

80歳を迎える朗らかな笑顔の加藤社長と孝子さん。お二人の温かい人柄と伝統を大切にする姿勢がお店の歴史を支えています。着物が初めての方も「あなたにぴったりの一着」に出会えます。

TEL: 082-247-5298
営業時間：9:30-18:30
定休日：水

## 赤松薬局 日本一お客様のお役に立てるくすり屋

広島城築城とともに創業した赤松薬局。厳選された「本物」の商品を揃え、安心安全をお届けしています。赤松さんの「困ったらおいで」という優しい言葉に自然と足を運びたくなります。

TEL: 082-248-2920
営業時間：9:40～19:30
定休日：水

## SOKO CAFÉ 武家・茶道のカジュアルなカフェ

広島ゆかりの武家茶道上田宗箇流が初監修するカフェ。カジュアルなカフェスタイルでありながら、武家文化・茶道文化に触れることができる場所です。

開業日：2025年3月29日(土)
場所：広島城三の丸（広島市中区基町）

他にもいっぱい！
伝統を繋いだ人たち

## 饒津神社 広島藩主浅野家を祀った 神社

190年前、藩主の浅野家を祀るために建てられた神社。商売繁盛の神・恵比須天を祀る神社としても親しまれています。ゆっくり散策にもオススメです。

TEL: 082-261-4616
御守授与時間：9:00～17:00

Hiroshima Culture Book

お問い合わせ：一般社団法人My Japan　MAIL：mainmyjapan@gmail.com

発行元：一般社団法人My Japan
企画監修：一般社団法人My Japan
クリエイティブディレクション：三村理紗 (My Japan)
アートディレクション：金山翔
編集：金山翔
撮影：金山翔
テキスト：石飛聡司、三村理紗、大森結衣

協力（五十音順・敬称略）：
青柳屋、赤松薬局、甘党はち乃木、かずもとや呉服店、株式会社 高山清、公益財団法人上田流和風堂、春保館尾張貫流槍術 柳生新陰流兵法、饒津神社、広島剣友会、広島市立中央図書館（資料：東照宮御祭礼略図絵）、広島東照宮、Pier Lokki、まちなか西国街道推進協議会

(一社)中国建設弘済会の事業で作成しています。

掲載情報は2025年1月時点のものとなります。
本誌掲載記事の無断、転載及び写真イラスト文章の無断複写（転載・転用）はご遠慮下さい。

# 地域づくり

# もの
# こと
# ひと

# つながり
# 文化を紡ぐ